

東北大学ヘルスパン研究センター教員公募

1. 公募人員：助教1名

2. 所属：東北大学ヘルスパン研究センター 深深度マルチオミクス解析分野

3. 業務内容：老化のメカニズムの研究に従事して下さる助教を1名募集致します。着任時期は2026年10月1日以降フレキシブルです。研究室の方向性としては、① 人工知能を駆使した大規模データ解析に基づく老化メカニズムの研究と、② 実社会への高いインパクトが見込まれる標的を対象としたマウス個体を用いた in vivo 介入実験による老化抑制の研究、そして③ ①、②の基盤となる、あるいはそこに繋がりうる見込みの高い分子メカニズムの研究を進めます。その範囲内で、具体的な研究テーマについては志望者からの提案含め柔軟に対応いたします。①の大規模データ解析としてはトランスクリプトームやプロテオームに注目し、多組織に共通する、あるいは多組織のクロストークを含むような、老化のメカニズムの全体像の理解の解像度を高める研究を目指します。

老化メカニズムの解明に強い意欲があり、高い研究遂行能力を有する候補者の応募を希望しております。東北大学ヘルスパン研究センターは国際卓越研究大学プログラムの一環として老化・ヘルスパンの研究を推進する組織であり、老化研究を展開していく上で有利な環境です。

4. 応募資格：博士号の学位を有するか取得見込みであり、実績などから高い研究遂行能力が見込まれる者

5. 採用予定年月日：2026年10月1日以降（2027年度以降の着任でも問題ございません。応相談）

6. 待遇：

（1）給与：

東北大学職員就業規則に基づき支給。年俸制。

4,300,000 ～ 6,000,000 円（経験、能力、業績等を考慮の上決定する）

その他、通勤手当を支給する場合があります。

（2）勤務形態：常勤

（3）任期：2027年3月31日まで（左記の任期後も単年度ごとに更新の可能性があります）

なお、2027年4月以降着任の場合は、任期は2028年3月31日まで（左記の任期後も単年度ごとに更新の可能性があります）。

（4）勤務時間：専門業務型裁量労働制。8時30分～17時15分を基本とし、各人の裁量に委ねる。

（5）休日：土日祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

（6）社会保険：文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険加入

その他国立大学法人東北大学職員就業規則等による

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u101RG00000423.html?id=j2_k2

7. 提出書類：

- (1) 履歴書（東北大学様式、写真貼付）
- (2) 研究業績目録、これまでの研究のまとめと今後の抱負（加齢医学研究所所定様式）
- (3) 本人について意見を述べる方 1 名の氏名及び連絡先

8. 応募締め切り：2027 年 3 月 31 日まで（採用者が決まり次第締め切ります）

9. 提出先：masaki.takasugi.e5@tohoku.ac.jp まずはお気軽にメールでご相談ください

10. 問い合わせ先：

東北大学ヘルスパン研究センター 高深度マルチオミクス解析分野

東北大学加齢医学研究所 老化制御学分野

PI 准教授 高杉 征樹

E-mail：masaki.takasugi.e5@tohoku.ac.jp

11. 備考：

- ・選考の過程で面接をお願いする場合があります。遠方の場合は Zoom で面接いたします。
- ・東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion：DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。
東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>
- ・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- ・学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。
ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/
- ・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園(定員 22 名)及び青葉山みどり保育園 (定員 116 名)の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園(定員 120 名)があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- ・その他、男性教職員の育児休業等促進策を含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組について

は、下記 URL をご覧ください。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/

人事企画部 WEB ページ <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>